

エレベータージャーナル

ELEVATOR JOURNAL

No. 41

2022年10月発行

㊤ 一般社団法人日本エレベーター協会

CONTENTS

● **クローズアップ**

アクリエひめじ

(姫路市文化コンベンションセンター)

YANMAR TOKYO

● **昇降機業界に携わる人の紹介**

エレ人十色 No.01

● **協会記事**

11月10日「エレベーターの日」

を中心とした2022年度の安全利用の周知活動

● **編集後記**

クローズアップ



アクリエひめじ (姫路市文化コンベンションセンター)

澤 邊 昇
(Noboru Sawabe)

東芝エレベーター株式会社
関西支社兵庫支店姫路営業所

建 物 外 観

1. はじめに

兵庫県姫路市は、姫路城などの観光と、スポーツやコンベンションを連携させた国際観光都市を目指しています。その中核拠点として、2021年9月に完成したのが姫路市文化コンベンションセンター「アクリエひめじ」です。大中小3つのホールと広さが4,000㎡の展示場、10室の会議室、スタジオなどで構成されています。

建物2階にある文化ホールは、播磨圏域初となる、2,010席を有する大規模ホールです。播磨の文化芸術の拠点として、国内外のコンサートなどの音楽公演や舞台芸術をはじめ、講演会など多彩な催事に対応しています。客席は3層形式で、ステージまでの距離を感じさせない、臨場感溢れる空間を生み出しています。

建物1階にある文化ホールは有効高約10mの大型無柱空間となっており、3分割が可能で、催しの規模に応じてフレキシブルに利用できます。自由度の高い開放的なスペースは、大規模な式典、大会、イベントショーなど、様々な用途にご利用いただけます。

施設西側に広がる公園(キャスティ21公園)は、都心部における緑とうるおいの空間を創出しています。姫路駅からつながる屋根付きの連絡通路は、公園を経てセンター2階のメインエントランスに直結する、安全で快適な魅力ある歩行者空間となっています。

2. 建物概要

所在地：兵庫県姫路市神屋町143番地2
 建築主：姫路市
 設計：株式会社 日建設計

施 工：株式会社 竹中工務店

建築用途：劇場等文化施設

敷地面積：36,423㎡

建築面積：17,079㎡

延床面積：29,000㎡

構 造：S造（一部）、RC造、SRC造）

階 床 数：地下1階、地上5階、棟屋1階

建 屋 高：35m

工 期：2018年10月～2021年2月

竣 工：2021年2月

3. 昇降機設備

昇降機設備は、エレベーター4台が設置されています。

乗用号機は、建物内の雰囲気に合わせて、エレベーター乗場、かご内ともにステンレスパイブレーション仕上げにて意匠を統一しており、展望窓から吹き抜けを一望できる造りとなっています。

また、かごの外装パネルや昇降路内機器については建物内の雰囲気に合わせて、落ち着いた色に塗装されています。

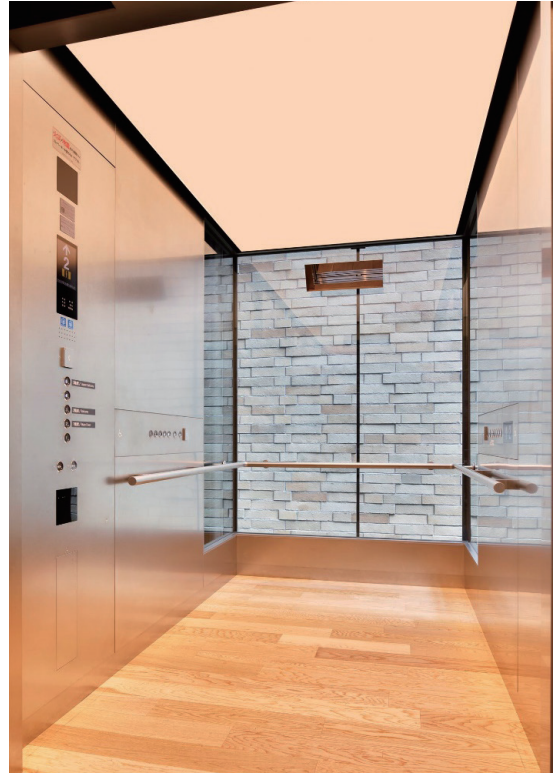
EV1a、EV2b号機は木目調のフローリングと電球色のLED照明による温かみのある空間となっています。かご内手すりは側面、背面ともに利用者が持ちやすい形状に設計されており、背面ミラーの採用と併せて、安全、安心にご利用いただける仕様となっています。

フロア全体が利用されない場合があるため、一部の号機にはセキュリティカードと連動したサービス階切り離し機能を設置しています。

クローズアップ



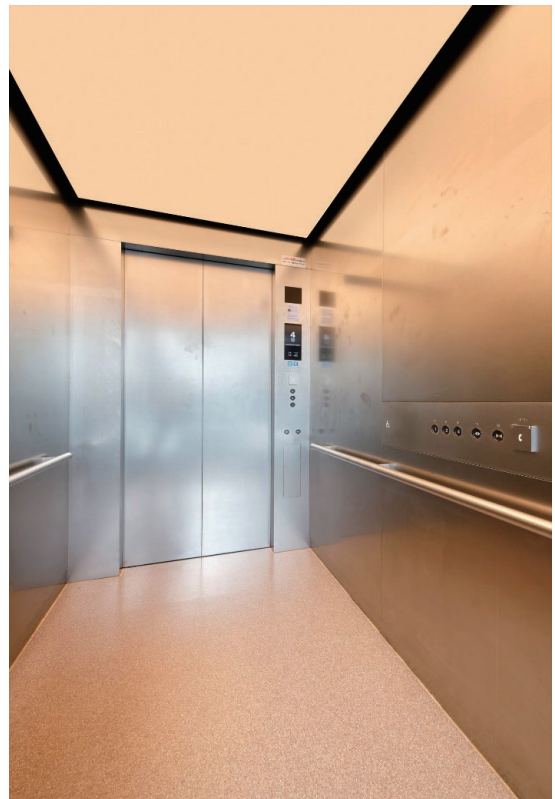
EV1a、EV2b号機 2階エレベーターホール



EV1a、EV2b号機 かご内



EV2号機 2階エレベーターホール



EV2号機 かご内

エレベーター仕様 (計4台)

号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
EV1a、EV2b	乗用	インバーター	群乗合全自動方式	1600	24	90	2	5(1～5)	東芝	展望用車いす仕様
EV1c	人荷用	〃	乗合全自動方式	1400	21	90	1	4(1～4)		展望用車いす仕様
EV2	乗用	〃	〃	1900	29	90	1	3(1、2、4)		展望用車いす仕様

クローズアップ



建物外観

YANMAR TOKYO

重田 詳太
(Shota Omoda)

株式会社 日立ビルシステム
首都圏支社 新設営業技術部

建築面積：1,360.07㎡
延床面積：21,775.59㎡
構造：S造 一部SRC造
階床数：地下3階、地上14階、塔屋2階
建屋高、軒高：63.85m
工期：2020年2月～2022年8月
竣工日：2022年8月20日

1. はじめに

JR東京駅八重洲口目の旧ヤンマー東京ビル跡地にオフィスと商業施設からなる複合施設「YANMAR TOKYO」が誕生しました。

八重洲は、東京駅唯一無二の交通結節点であり、東京都における都市再生特別地区の一つとして複数の都市計画が同時に進められており、今後大きく生まれ変わるエリアになります。

本建物は、環境性能に優れた自社製品の常用ガスエンジン発電機によるコージェネレーションシステム等の最新環境技術を導入した環境負荷低減、防災対応力の強化、歩行者ネットワークの整備等を実施し、社会への貢献を目指しています。

また、中間層免震構造の採用による災害対策の強化や八重洲地下街等を通じてJR東京駅直通の立地を活かした高アクセスを実現しています。

2. 建物概要

所在地：東京都中央区八重洲二丁目1番1号
建築主：セイレイ興産株式会社
設計監理：株式会社 日建設計
施工：株式会社 竹中工務店
建築用途：事務所、物販店舗、飲食店舗、自動車車庫
敷地面積：1,489.79㎡

3. 昇降機設備

昇降機設備は、エレベーター8台、エスカレーター5台、合計13台が納入されています。内、エレベーター7台は災害対策を意識した中間層免震建物に対応した構造としています。

乗用エレベーター6台は昇降路の壁がガラスで形成されています。ホール壁ガラス枠とエレベーター三方枠は見付を最小化し、ホールボタンとホールランタンとも一体に見せる納まりにしたことで透明感をさらに高めています。全階ホールから常に動いている機器が見られることで、ホールでの待ち時間の退屈さの解消にも一役担っています。

また、昇降路内とホール機器は黒色で塗装している一方で、かご室内は対症的な白色を基調にしており、室内での圧迫感を感じることもなく目的階へ移動出来ます。

低層用エレベーター昇降路もガラス壁を採用することで、エントランスに開放感をもたらしています。三方枠、乗場戸と昇降路内機器をマットな黒色とすることで、建物エントランスのルーバー天井を際立たせています。待機時には地下階へ移動させることで、行き交う人の視界を妨げない工夫を施しています。

クローズアップ



EV4～EV6号機 乗用エレベーターホール（基準階）



EV1～EV6号機 エレベーターホール（基準階）



EV5号機 かご内



EV6号機 1階エレベーターホール



EV5号機 ホールボタン



EV7号機 1階低層エレベーターホール

エレベーター仕様（計8台）

号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
EV1～3	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1150	17	180	3	17 (B3～B1、1～14)	日立	車いす仕様 (EV 1)
EV4～6	乗用	〃		1150	17	180	3	15 (B1、1～14)		
EV7	乗用	〃	乗合全自動方式	750	11	60	1	4 (B2、B1、1、2)		車いす仕様
EV8	人荷用	〃	〃	1900	29	105	1	18 (B3～B1、1～14、R)		兼非常用

エスカレーター仕様（計5台）

号機	形式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高 (揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー	備考
ES1、2	S600	透明ガラス	30	B1-1	5850	2	フジテック	低速待機運転、勾配35度
ES3、4	〃	〃	30	1-2	6000	2		〃
ES5	〃	〃	30	B1-1	5800	1		低速待機運転、勾配35度、屋外形

昇降機業界に携わる人の紹介



エレ人十色 No.01

昇降機業界で働く女性を紹介していた「エレ小町」、男性を紹介していた「エレ侍」をジェンダー平等の観点から、新テーマ「エレ人十色」に統合しました。今後も幅広い職種の人々をご紹介しますので、お楽しみに。

1. プロフィール

名 前：野上 智子
 な ま え：のがみ ともこ
 会 社 名：株式会社 日立ビルシステム
 所 属 部 署：生産本部
 エレベーター設計部
 計画設計グループ
 職 種：設計
 入 社 年 度：2019年度



2. 担当業務について

私は国内や海外案件におけるオーダー型エレベーターの新設、リニューアルの計画設計業務を行っています。計画設計業務は、建物、エレベーター仕様に沿った主要機器、安全装置を決定し、エレベーターを建物内に配置するためのレイアウトを検討して全体の基礎設計をします。この基礎設計を次工程の設計(意匠、電気設計)に設計指示書としてバトンを繋いでいく役割を担っています。据付性、メンテナンス性、安全性、快適な乗り心地、

コストを考慮した設計が要求されます。上司、先輩から「現場の施工性、メンテナンス性、お客様に納得してもらえるような設計を下さい」とご指導頂いてきたこともあり、現場のことを第一に考えた設計を志しています。

3. 趣味など

おうち時間が増え、休日はよくスパイスを使った料理を作ります。はじめはインドカレーが食べたくて見よう見まねで作り始めたのですが、疲労回復や血行促進等のスパイスの効用等を知っていくうちにその魅力にはまり、気分によってスパイス調合を変えて作っています。他には愛犬との散歩や愛犬を連れてのアウトドアなども楽しんだりしています。

4. 読者へのメッセージ

職場での女性設計者の割合が少なく、責任も大きいのでハードに感じる事はありますが、能力の高い先輩たちに囲まれて、共に挑戦・成長できる仲間がいるからこそ、大変でも続けられています。これからも仕事の仕方や働き方を工夫しながら技術者として成長し、いつかは後輩のお手本となれるようにこれからも頑張っていきたいと思います。

5. 上長のコメント

日頃から仕事に全力で向き合い責任感をもって取り組んでくれています。難しい課題もしっかりと前を向いて、関係部署とコミュニケーションをとりながら、諦めずに解決に向けて推進しています。それだけにストレスも溜まるはずですが、笑顔で頑張るところが素晴らしいと思います。これからも多くの経験を積み、更なる成長を期待しています。

協会記事

11月10日「エレベーターの日」を中心とした2022年度のエレベーター・エスカレーター安全利用の周知活動

一般社団法人日本エレベーター協会・編集委員会

はじめに

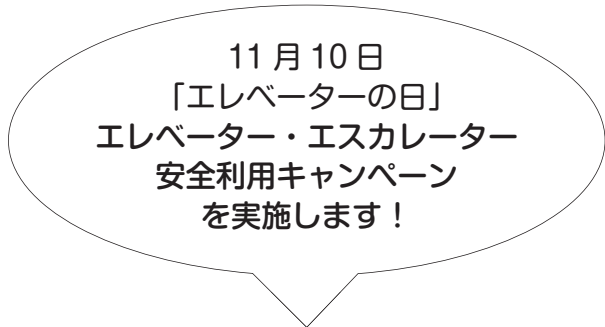
一般社団法人日本エレベーター協会（以下「当協会」という。）は、11月10日「エレベーターの日」に合わせ、健全な方も、障がいがある方も、高齢の方も、子どもたちも、全ての方がエレベーター・エスカレーターを安全、安心に利用いただけるように安全利用キャンペーンを全国で実施します。

当協会では、安全、安心の周知活動を、全国の支部及び支所の管轄地域で広く、かつ、継続的に年間を通した活動を展開することとしており、2022年度の活動状況及び11月10日の「エレベーターの日」を中心としたキャンペーン等について紹介します。

1. 11月10日「エレベーターの日」について

当協会では、1979年5月に開催した第30回通常総会において、エレベーター・エスカレーターのご利用者が安全に、安心してご利用いただくことの展開を目的として、「11月10日」を「エレベーターの日」としました。

「11月10日」は、日本で初めての電動式エレベーターが浅草の凌雲閣に設置され、公開された1890（明治23）年11月10日に因んでいます。



9割弱が「エスカレーターの歩行はやめたほうがいい」 エレベーター・エスカレーター利用者アンケート結果より

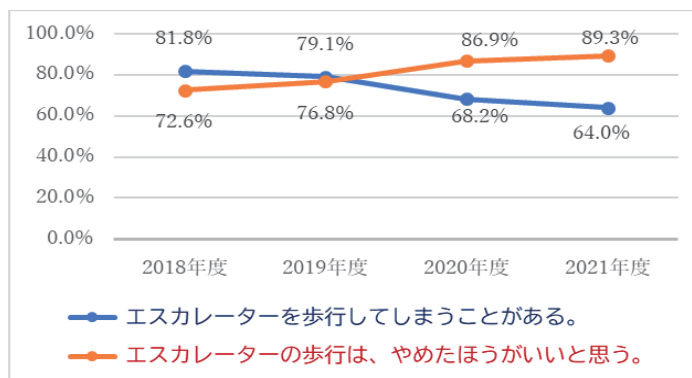
当協会では本キャンペーンに合わせて、公式ホームページ上で「エレベーター・エスカレーターの安全な利用に関するアンケート」（注）を毎年実施しています。

昨今、埼玉県条例として施行されたことでも注目されている、エスカレーター上の歩行について調査したところ、「エスカレーターの歩行は、やめたほうがいいと思う」人の割合は毎年増えており、2021年度は89.3%に達しました。また、「エスカレーターを歩行してしまうことがある」人の割合は減少傾向で、64.0%となりました。

注：集計結果は当協会の公式ホームページでご覧いただけます。2022年度は11月1日から募集予定です。

https://www.n-elekyo.or.jp/docs/20220328_2021Elequestionnaire.pdf

アンケート結果（一部抜粋）



協会記事

2. 2022年度のキャンペーン活動

全国の8支部及び3支所並びに本部が毎年「エレベーターの日」の11月10日を中心にして、電車、バスの車内にポスター広告をします。また、電車、バスの車内の窓、壁にステッカー広告をします。

2.1 安全な乗り方の周知活動

当協会のホームページには、エレベーター・エスカレーターに関する種々のリーフレット、アニメーション（動画）等を掲載しております。エレベーター・エスカレーターの安全な乗り方を説明したリーフレットを「お役立ちリーフレット」としてダウンロードできます。

当協会が主催する11月10日「エレベーターの日」のキャンペーン及び会員会社が実施している安全キャンペーンの支援の他に、行政、関係団体等が開催する安全、防災等の行事、鉄道事業者等が主催する、昇降機に関する安全キャンペーンに積極的に協力しています。

ホームページには、当協会が頒布しているステッカー類、書籍等を掲載しており、また、「お知らせ」欄には、「エレベーターの日」等のキャンペーンの実施内容、新たな取り組み等を随時掲載しますので、ご活用ください。

なお、2022年度は新型コロナウイルス感染予防のため、街頭キャンペーンは実施しません。

2.2 2022年度のポスターデザイン

2022年度のキャンペーンポスター及びステッカーのデザインは、当協会のマスコットキャラクターであるベータちゃんとエスカちゃんとが「思いやりをありがとう」とエレベーター、エスカレーターの安全・安心な利用を呼びかけています。また、ポスター下部に、本キャンペーンの主催者名、後援及び協賛の団体名を記載しています。

なお、ポスターは当協会ホームページからダウンロードでき、幅広く安全利用にご活用いただけます。

<後援> 国土交通省

<協賛団体>

- 一般財団法人北海道建築指導センター
- 一般社団法人東北ブロック昇降機検査協議会
- 一般社団法人東京都昇降機安全協議会
- 一般財団法人神奈川県建築安全協会
- 一般社団法人中部ブロック昇降機等検査協議会
- 一般社団法人近畿ブロック昇降機等検査協議会
- 一般社団法人中国四国ブロック昇降機検査協議会



全国統一ポスター、ステッカーのデザイン

3. ポスター等の広告及び掲出

3.1 車内の全国統一ポスター又はステッカーでの広告

表1のとおり、全国20社局の鉄道車両等に全国統一ポスター、ステッカー、電照看板で広告します。

表1 ポスター等による当協会の広告期間及び場所（予定）

地域	期間（予定）	掲示場所（予定）		広告
北海道	11月 1日～11月7日	北海道旅客鉄道	普通電車内(札幌～新千歳空港)	ポスター
	11月 7日～11月10日	札幌市交通局	市営地下鉄電車内	
	11月 4日～11月10日	函館市企業局交通部	市電の電車内	
	11月 4日～11月10日	旭川電気軌道	旭川市内路線バス車内	
	11月 4日～11月10日	くしろバス	釧路市内路線バス車内	
	11月 1日～11月10日	十勝バス	帯広市内の路線バス車内	

協会記事

東北	11月 9日～11月11日	仙台市交通局	地下鉄南北線、東西線の電車内	ポスター
	11月 1日～11月30日	仙台空港鉄道	仙台空港アクセス線の電車内	ステッカー
	11月 1日～11月30日	東日本旅客鉄道	東北本線、仙山線、常磐線、東北線(一ノ関～盛岡)の電車内	
関東甲信越	11月 1日～11月 30日	東京都交通局	浅草線、大江戸線、新宿線、三田線の電車内	ステッカー
	10月31日～11月13日	北総鉄道	北総線の電車内	ポスター
	11月 7日～11月13日	東京地下鉄	南北線の電車内	ポスター
	11月 4日～11月10日	東日本旅客鉄道	新潟駅及び長岡駅構内	ポスター
北陸	11月 7日～11月13日	JR北陸本線	電車内	ポスター
		IRいしかわ鉄道		
		あいの風とやま鉄道		
関西	11月 1日～11月15日	大阪モノレール	電車内	ポスター
	11月 1日～ 1月31日			ステッカー
中国四国	11月 4日～11月10日	広島高速交通	アストラムライン電車内	ポスター
	11月 1日～11月10日	両備バス	バス車内	ポスター
	11月 5日～11月10日	JR四国	電車内	ポスター
九州	10月 1日～12月31日	福岡市交通局	天神駅、中洲川端駅	電照看板

3.2 掲示板等でのポスター掲出

鉄道事業者（29社局）及び協会（4団体）、札幌市（199校）及び静岡県内の市立小学校、札幌市消防局、神戸空港等のご協力をいただき、ポスターの掲出等を表2のとおり実施します。なお、実施開始時期及び掲出期間は、各事業者によって異なります。

表2 ご協力事業者様及び実施内容（予定）

(1) 全国統一ポスターの掲出等

地域	事業者名等（予定）	実施内容等（予定）	
北海道	札幌市の市立小学校	199校（分校含む）の校内にポスターを掲示	
東北	仙台空港鉄道	駅構内等にポスターを掲示	
	東日本旅客鉄道	仙台支社内の駅構内等にポスターを掲示 新潟駅及び長岡駅でポケットティッシュを設置して配布 東京駅、品川駅、新宿駅、池袋駅、上野駅の駅構内等にポスターを掲示し、駅構内デジタルサイネージにてエスカレーターの安全利用アニメを放映	
関東甲信越	小田急電鉄	駅構内等にポスターを掲示	
	埼玉高速鉄道		
	新京成電鉄		
	京成電鉄		
	相模鉄道		
	西武鉄道		
	東急電鉄		
	東京地下鉄		
	東京都交通局		
	東武鉄道		
	東葉高速鉄道		
	北総鉄道		
	埼玉県建築安全協会		事務所内等にポスターを掲示
	日本地下鉄協会		ポスターを掲示
東京都理学療法士協会			

協会記事

東海	近畿日本鉄道	四日市駅等の駅構内にリーフレットを設置
	静岡県内の市立小学校	ドッジボールを贈呈し、校内にポスターを掲示
関西	京都市交通局	駅構内等にポスターを掲示
	神戸空港	空港内にポスターを掲示
	神戸市交通局	駅構内等にポスターを掲示
	神戸新交通	
	阪急電鉄	
中国 四国	高松琴平電気鉄道	駅構内等にポスターを掲示
	広島高速交通	

(2) 事業者名等の名前入りポスターの掲出

地域	事業者名等 (予定)	実施内容等 (予定)
北海道	札幌市消防局	掲示板等にポスターを掲示
	札幌市交通局	駅構内等にポスターを掲示
東北	東北百貨店協会 会員の百貨店	掲示板等にエスカレーターのパスターを掲示
	仙台市交通局	駅構内等にポスターを掲示
関東	横浜市交通局	
東海	名古屋市交通局	
関西	大阪モノレール	
九州	西日本鉄道	
	福岡市交通局	
	九州旅客鉄道	

「アンケートに答えて当てよう！」抽選で図書カードをプレゼント

当協会ホームページ (<https://www.n-elekyo.or.jp>) で、エレベーター、エスカレーターの利用者に対して、安全利用に関するアンケートを実施します。

アンケート回答者の中から抽選で図書カード(1,000円分)を50名様にプレゼントします。

アンケート実施期間 : 2022年11月1日から2023年1月15日まで

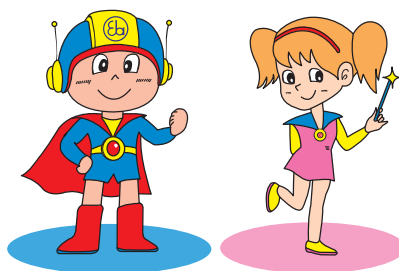
11月10日は「エレベーターの日」

1890年（明治23年）11月10日、東京、浅草に完成した12階建ての展望塔「凌雲閣」に、日本初の電動式エレベーターが設置されました。

日本エレベーター協会では、この11月10日を「エレベーターの日」と定め、昇降機の安全、安心な利用のためのキャンペーンを実施しています。



凌雲閣（りょううんかく）



ベータくん

エスカちゃん

編集後記

2022年も残すところあと3カ月、令和4年がもう少しで終わろうとしています。

しかしながら、食品や日用品をはじめとする商品の相次ぐ値上げは、いっこうに留まる気配がなく、ガソリンやガスなど燃料の値上げも進んでいます。こうした物価上昇の背景には、コロナ禍やウクライナ情勢の影響による物流コストの増加、エネルギー価格の高騰、円安による原材料の高騰と仕入れコストの増加など、さまざまな要因が複合的に絡み合っているようです。

そんな中、私事ですぐ節約を始めました。私は田舎に住んでいますので、どこへ行くにも車が必須で、買い物にはいつも車を使っていました。これを徒歩に変え、1km離れたコンビニへ、1.5km離れたスーパーへ、歩いて行くようにしました。結果は上々で、運動不足の解消や、季節の移ろいを肌で感じられるようになりました。新しいことにチャレンジするのは大変ですが、良い面も色々あることに改めて気づかされました。

さて、本誌「エレベータージャーナル」も10月号から一部コーナー名が新しくなりました。今後もますます充実した内容で皆さまにご覧いただけるよう、編集委員一同、取り組んでまいります。
(米谷 記)

ELEVATOR JOURNAL 2022年10月発行 No.41

編集委員 ◎委員長 ○副委員長

◎箱田 将和 東芝エレベーター株式会社

○渋谷 宣恭 株式会社 日立ビルシステム

米谷 真一 フジテック株式会社

羽坂佳穂里 三菱電機ビルソリューションズ株式会社

三ヶ田昌紀 日本オーチス・エレベーター株式会社

発行者 橋本安弘

発行所 一般社団法人日本エレベーター協会

〒101-0031 東京都千代田区東神田2丁目5番12号
龍角散ビル4階

TEL (03) 5829-3457 FAX (03) 5829-5061

URL : <https://www.n-elekyo.or.jp>

® 一般社団法人日本エレベーター協会